



京都造形芸術大学主催
 京都芸術劇場
 毛利臣男芸術監督プログラム

去來Ⅱ

モーリ・マスク・ダンス
 Part 13

戯曲・構成・演出・美術・衣裳

毛利 臣男

仮面・舞台空間制作指導

大野木 啓人

衣裳制作指導

中山 和子

舞台監督

岩田 廣明

照明

葛西 健一

[GEKKEN staff room]

出演

栗崎 昇

藤間 信乃輔

須貝 哲也

音楽・出演

越智 義朗

越智 義久

出演・デザイン製作・音響・照明
 空間演出デザイン学科3回生

出演・製作

モーリ・マスク・ダンス
 学生プロジェクトチーム

入場料

前売り・当日とも
 500円
 京都造形芸術大学学生
 無料

2007年
 10月20日(土)
 一回公演

開場 15:30
 開演 16:00

春秋座

京都芸術劇場
 (京都造形芸術大学内)

去來 II

2007年
10月20日(土)
一回公演

開場 15:30
開演 16:00

春秋座
京都芸術劇場
(京都造形芸術大学内)

主催：京都造形芸術大学

協力：MOHRI ROOM
有限会社 石崎織物
三上装束店
京都ブライトンホテル
日本紙パルプ商事 京都支社
丹後織物工業組合
水沢 広平
角川 明子

よせては返す波まくら
波間に漂う白い花…清き乙女…花の舞…
乙女の叫びか鳥の声…歓喜の魔王…剣の舞…
五色の光り身を纏い…歌う羽衣…風の舞…
朝の扉を指す旅…祈る僧侶…鈴の舞…
時をめぐるアラベスク

善と悪とを司る宇宙の女神現る…
四つの花を手に持ち…
空を踏みつつ四季の舞…

よせては返す波まくら

波間に浮かぶ白い花…
汚れを知らぬ清き花…
光と影のアラベスク…

かすかな足音花の歌…光の乙女現る…
白い花を手に持ち…海を踏みつつ春の舞

よせては返す波まくら

嵐に倒れる白い花…
肉を食べる赤い花…
炎と闇のアラベスク…

嵐の海の叫び声…黒衣の魔王現る…
赤い花を手に持ち…炎を踏みつつ夏の舞

よせては返す波まくら

五色の雲海光る花…
涙と笑いの金の花…
喜怒哀楽アラベスク…

弦の響きか風の音…羽衣天女現る…
金の花を手に持ち…光を踏みつつ秋の舞

よせては返す波まくら

夜の船旅祈り花…
天に捧げる青い花…
生と死のアラベスク…

死者を弔う鈴の音…念仏僧侶現る…
青い花を手に持ち…夜を踏みつつ冬の舞

毛利 臣男 (戯曲・構成・演出・美術・衣裳)

大野木 啓人 (仮面・舞台空間制作指導)

中山 和子 (衣裳制作指導)

岩田 廣明 (舞台監督)

葛西 健一 (照明 [GEKKEN staff room])

栗崎 昇 (出演)

藤間 信乃輔 (出演)

須貝 哲也 (出演)

越智 義朗 (音楽・出演)

越智 義久 (音楽・出演)

演出助手

演出助手・音響

舞台

照明

広報

衣裳

美術

小道具

美術

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

小道具

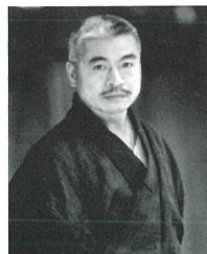
小道具

小道具

小道具

小道具

小道具



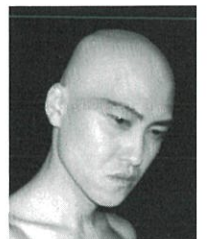
栗崎 昇

1937年福岡県飯塚市に生まれる。
1957年上京し、独学で花の修行を始める。1965年から
2001年まで六本木で会員制サロン「西の木」を経営。
1974年には、エリザベス女王夫妻来日の際、英国大使館に
て女王陛下主催の晩餐舞踏会の飾花を担当し、後に女王陛下より
感謝状を賜る。数々の飾花パフォーマンスや「ミス」「家庭
画報」等の飾花作品、辻村ジュサブルー氏の芝居「海神別荘」
の舞台美術、勅使河原宏監督「利休」の出演など。さまざまな
活躍を通して花の可能性を追求する現代の花師。京都にて「飾
花の会」、東京にて「花教室」を主宰。表千家の数寄者でもある。
著書に「花たち」「飾花」「酔花」(すべて文化出版)
「栗崎昇の花の教科書」(マガジンハウス)など。



藤間 信乃輔

8歳より藤間勘柴乃師に日本舞踊を学ぶ。平成6年、家元藤間
柴師より藤間信乃輔の名をいただき平成9年に師範を許される。
パリ・エリゼモンマルトルにて、毛利臣男氏演出、伊藤五郎氏
のヘアショー、ロンドン・ドルリーレーン王立劇場にて毛利
臣男演出「詩劇・アマテラス」、東京歌舞伎座をはじめ、様々
な舞台に出演。平成15年、NHKデジタル地上波開局記念番
組に東儀秀樹氏と共演。古典舞踊を中心に様々なジャンルとの
コラボレーションに興味を持ち調和をテーマに挑戦中。現在、
金沢市・白山市・越前市・会津若松市・東京・京都に稽古場を
持つ。



須貝 哲也

1985年ALOK・DD・C入団(京えり主催)。
以降アロック全作品出演(海外含む)。1998年より振り付
けを始める。同年全日本振り付けコンクール第三位入賞、50
席限定・実験パフォーマンス「Tragedy」を手がける。
2000年寺山修司作品「レミング」全国ツアー出演。
現在、カンパニーダンサーとして活動。



越智 義朗・義久

83年から民族楽器、自然素材、美術的オブジェを駆使し、人
と地球とを結びイメージを音楽で表現させる試みを続けている。
TV、ラジオ、CD-ROMなどの音楽製作、空間のための環
境音楽製作、音とリズムのワークショップの展開など、幅広く
活躍している。

チケット

全席自由席
前売り・当日とも 500円
京都造形芸術大学学生 無料

チケット取り扱い

京都芸術劇場チケットセンター
TEL 075-791-8240(平日10:00~17:00)
e-mail ticket@kuad.kyoto-art.ac.jp



会場アクセス

- ◆JR「京都」駅、京阪「三条」駅、阪急「河原町」駅から
一駅都バス5番「嵯峨」行き乗車、
上終町・京都造形芸術大前下車
(京都駅から約50分、三条・河原町駅から約30分)
- ◆市営地下鉄「丸太町」「北大路」駅から
一駅都バス204循環に乗車、「上終町・京都造形芸術大前」
下車(約15分)
- ◆京阪電車「出町柳」駅から
一駅山電鉄に乗り換え、「茶山」駅下車、徒歩10分。
→タクシーで10分
- ◆駐車場はございません。

お問い合わせ

京都造形芸術大学 劇場企画運営室
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116
TEL 075-791-8199 Fax 075-791-9438
URL <http://www.k-pac.org/>

